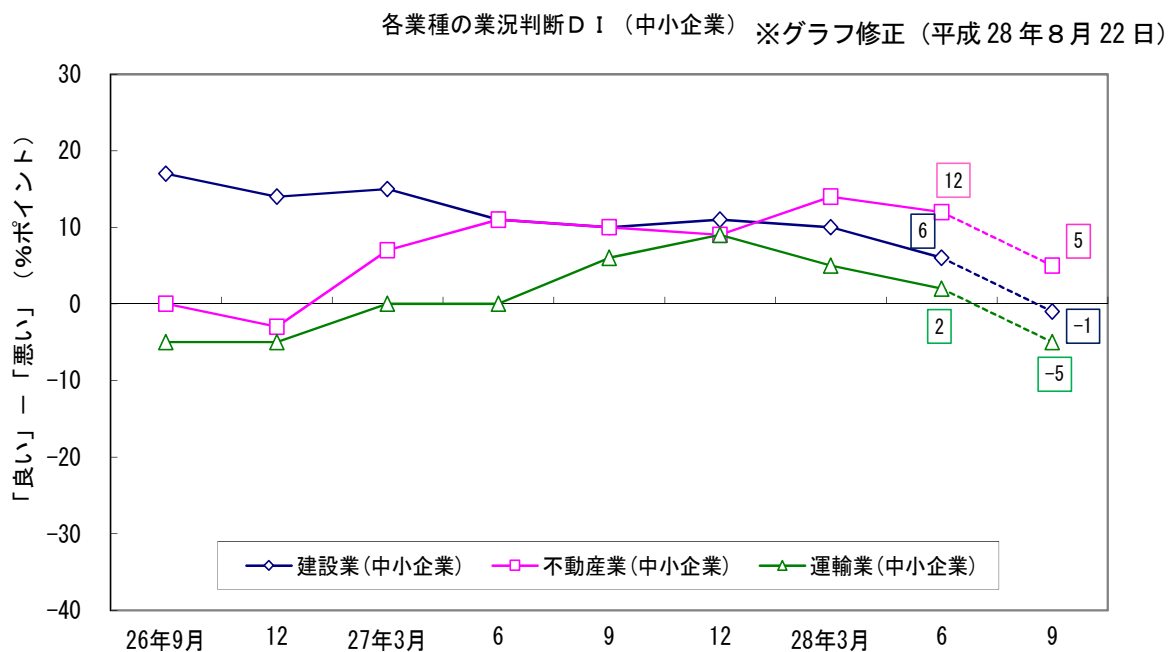
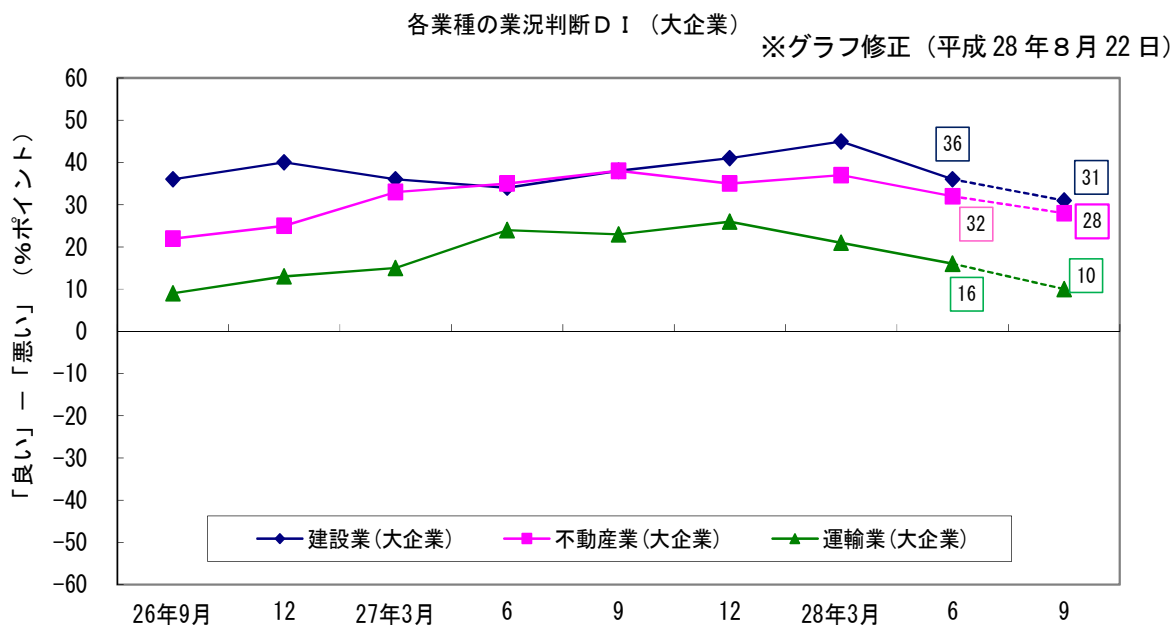


## 4. 関連経済指標の概況

### (1) 業況判断 (平成 28 年 6 月)



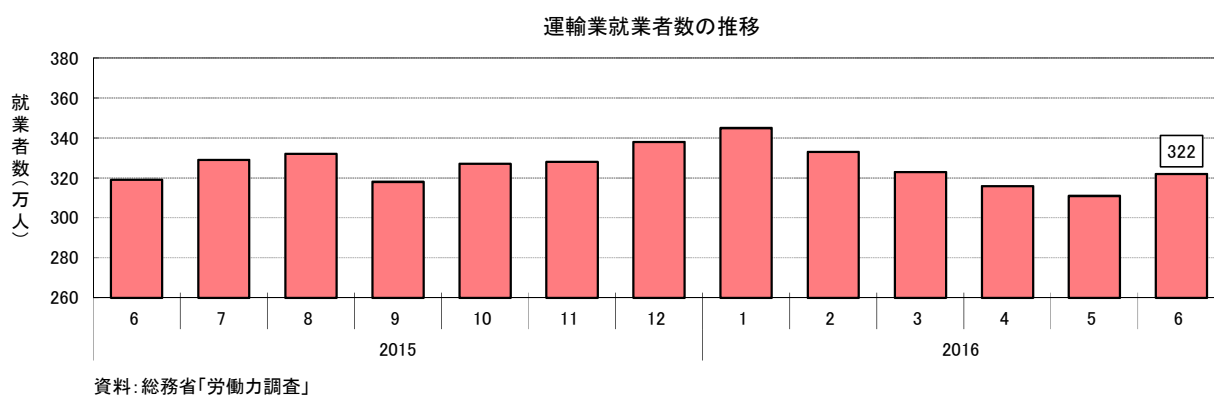
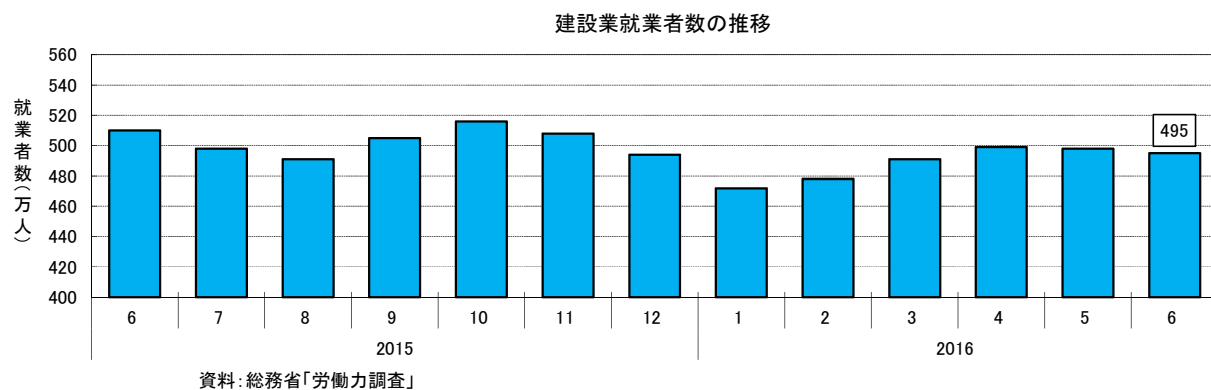
※点線は先行きを表す。

(出典) 日本銀行「短観」

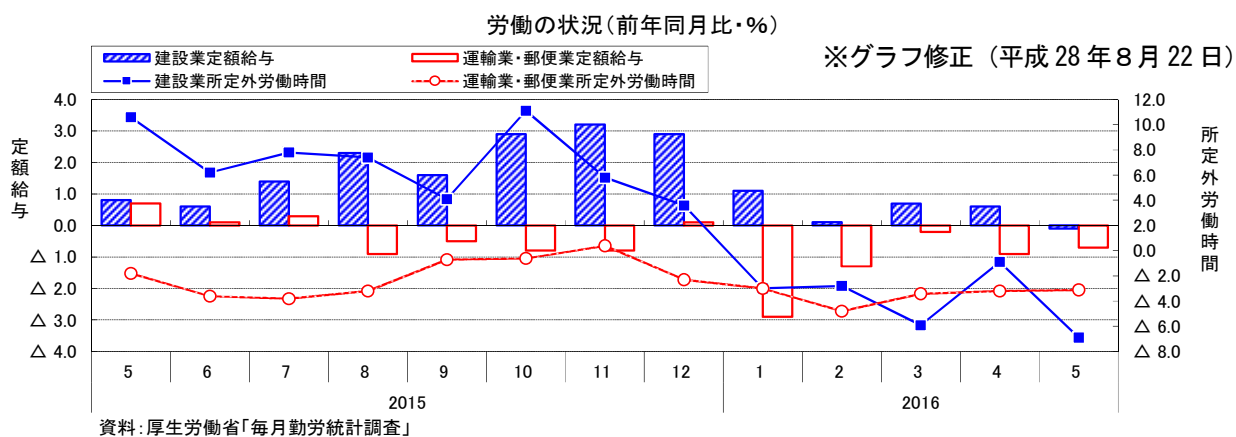
※下線部を追記 (平成 28 年 8 月 22 日)

## (2) 雇用情勢

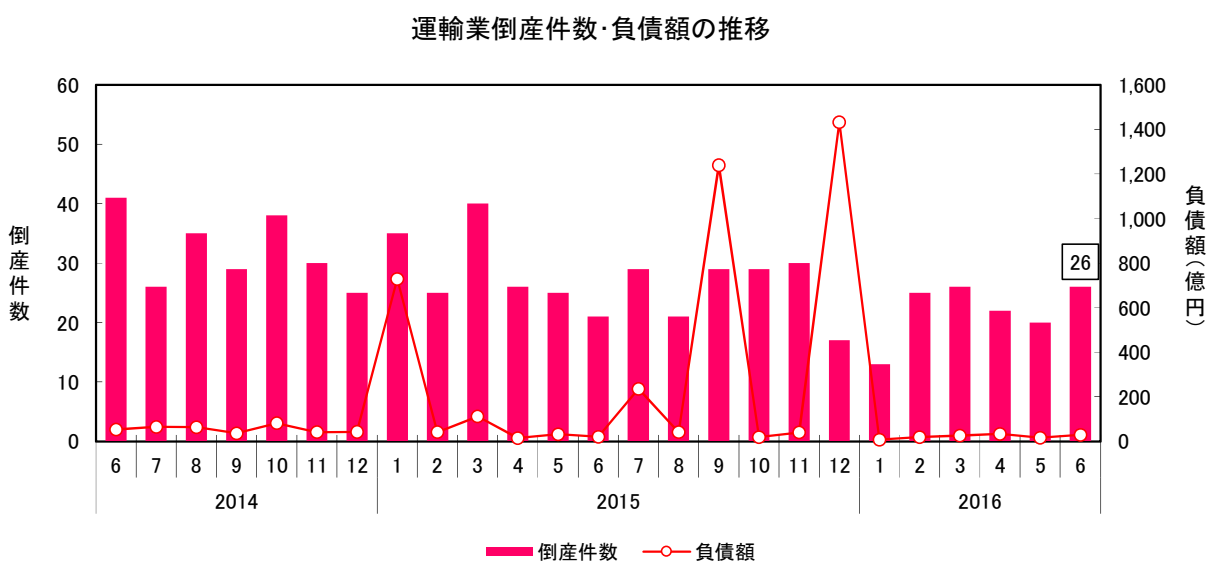
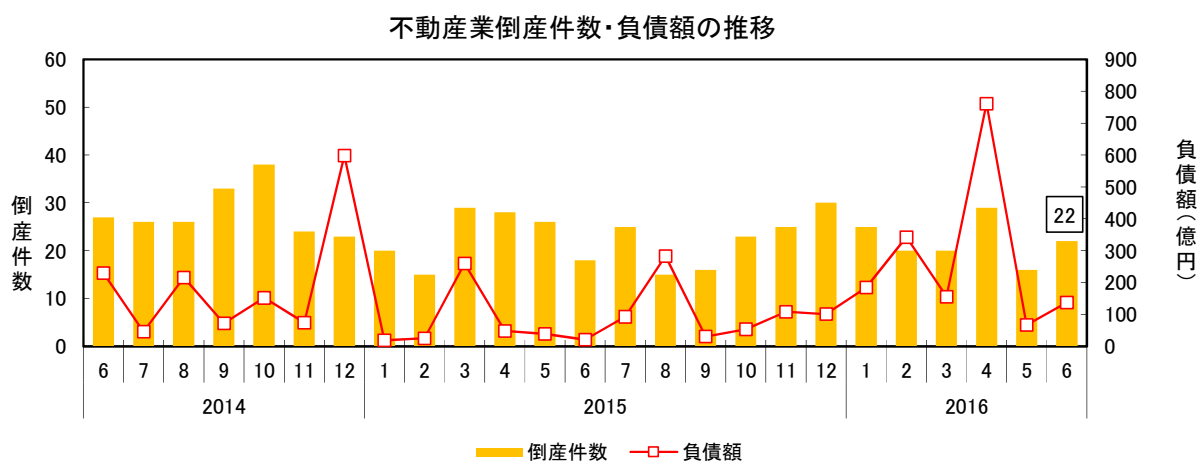
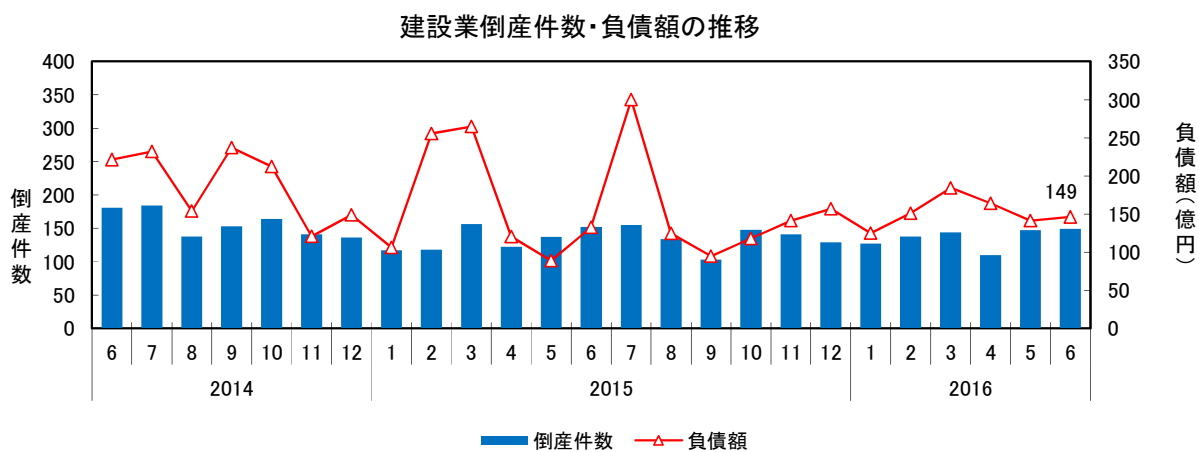
### ① 就業者数等（6月調査・速報）



### ② 労働の状況（5月調査・確報）



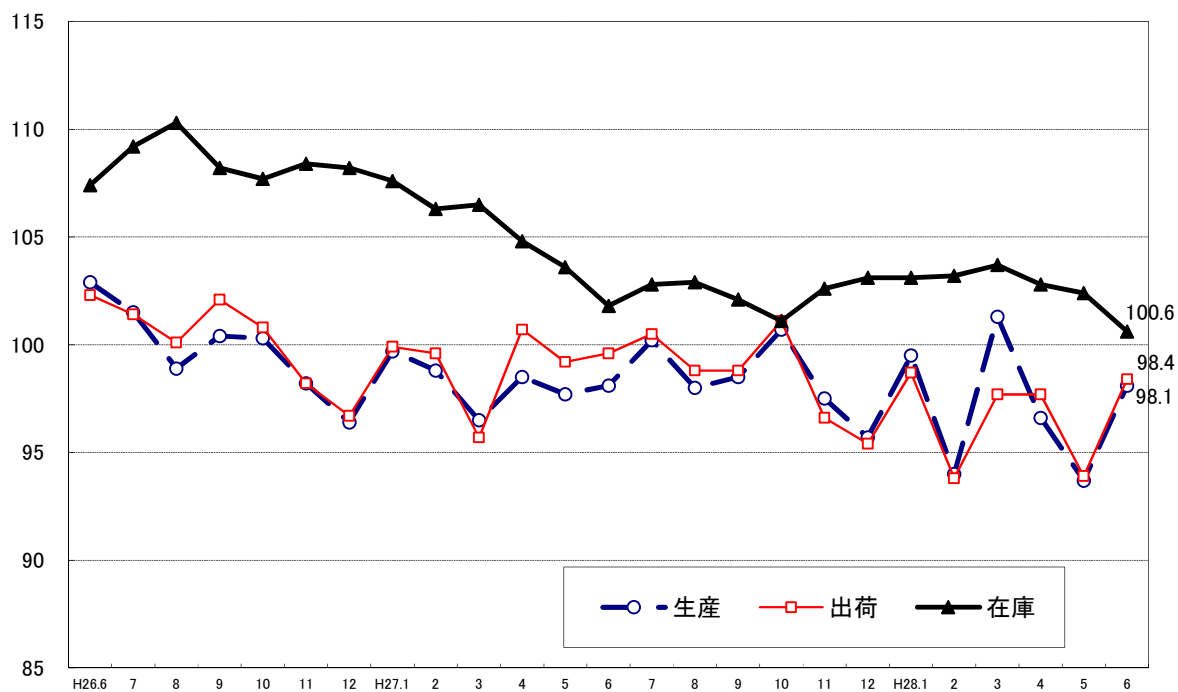
### (3) 倒産



資料：帝国データバンク

#### (4) 建設資材の市場動向

建設財の生産・出荷・在庫指数  
 (季節調整済・2010年=100) ※グラフ修正 (平成28年8月22日)



資料：経済産業省「生産・出荷・在庫率指数」

### (5) 一般経済指標の概況

	実質消費支出	(大型小売店販売額)	鉱工業生産指数	(企業倒産案件数)	(企業倒産案件数)	(企業倒産案件数)	企業倒産件数	完全失業率	有効求人倍率	(金融機関の貸し出し態度D-I)	(金融機関の貸し出し態度D-I)	長期国債(10年)	(賃金給与総額)	(賃金指)
	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同	(季)前年同
2015年 6月	▲ 3.0	▲ 0.2	1.7	▲ 33.3	▲ 16.0	▲ 48.8	▲ 8.0	3.4	1.2	27	16	0.45	96.9	98.7
7月	0.6	2.1	▲ 0.9	▲ 3.8	▲ 15.8	11.5	▲ 9.4	3.3	1.2	—	—	0.41	100.2	98.8
8月	2.5	1.8	▲ 0.7	▲ 42.3	▲ 2.9	▲ 40.0	▲ 8.5	3.4	1.2	—	—	0.38	99.2	98.6
9月	▲ 1.3	1.7	0.3	▲ 51.5	▲ 32.7	0.0	▲ 22.4	3.4	1.2	27	16	0.35	99.2	98.6
10月	▲ 0.7	2.9	1.2	▲ 39.5	▲ 9.8	▲ 23.7	▲ 7.4	3.1	1.2	—	—	0.30	99.2	98.7
11月	▲ 2.2	▲ 1.6	▲ 1.1	4.2	0.0	0.0	2.7	3.3	1.3	—	—	0.30	98.8	98.5
12月	1.0	0.0	▲ 1.2	30.4	▲ 5.1	▲ 32.0	7.3	3.3	1.3	26	17	0.27	99.2	98.7
2016年 1月	▲ 0.6	0.9	2.5	25.0	8.5	▲ 62.9	▲ 4.2	3.2	1.3	—	—	0.10	99.1	98.6
2月	1.7	0.9	▲ 5.2	33.3	16.9	0.0	4.6	3.3	1.3	—	—	▲ 0.07	99.4	98.9
3月	0.5	13.4	3.8	▲ 31.0	▲ 7.7	▲ 35.0	▲ 12.8	3.2	1.3	28	20	▲ 0.05	100.5	99.1
4月	0.2	▲ 8.6	0.5	3.6	▲ 9.8	▲ 15.4	▲ 12.1	3.2	1.3	—	—	▲ 0.09	99.6	98.8
5月	▲ 1.5	▲ 7.1	▲ 2.6	▲ 38.5	7.3	▲ 20.0	▲ 8.0	3.2	1.4	—	—	▲ 0.12	99.4	98.4
6月	▲ 1.1	—	2.3	22.2	▲ 2.0	23.8	▲ 4.1	3.1	1.4	29	19	▲ 0.24	—	—

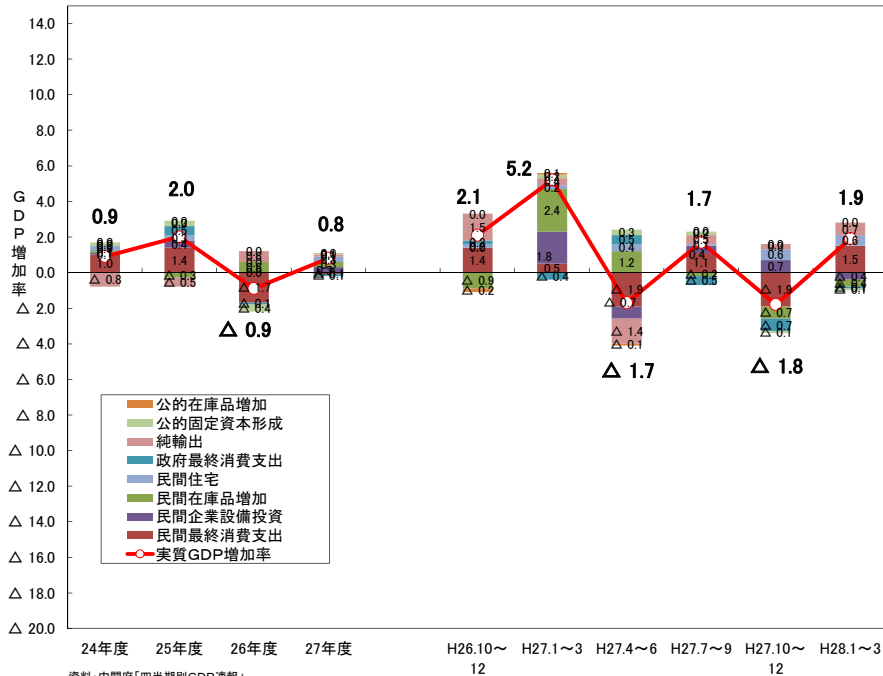
注) 実質消費支出・長期国債利回りの年度欄は、公表値の年単位を表示。

資料: 総務省「家計調査」「労働力調査」「消費者物価指数」、経済産業省「商業販売統計」「生産・出荷・在庫指数」

帝国データバンク「全国企業倒産集計」、厚生労働省「職業安定業務統計」「毎月勤労統計調査」、日本銀行「企業物価指数」

※下線部を追記 (平成 28 年 8 月 22 日)

### GDP増加率と寄与度(前期比、実質)



資料: 内閣府「四半期別GDP速報」

注) 項目別の寄与度には、民間企業設備投資、民間住宅、公的固定資本形成のほかに、民間最終消費支出、民間在庫品増加、政府最終消費支出、公的在庫品増加、純輸出があり、これら全ての項目の合計が、GDPの増加率となる。

注) 四半期別のデータは年率換算値